

ぬまくま夢工房 沼南カリーの唄好調 地元食材がたっぷり

(有)ぬまくま夢工房(福山市御船町1-13-5、中島基晴社長)が昨年11月に発売したレトルトカレー「沼南カリーの唄」(180g・500円)が、好調な売れ行きを見せている。保命酒・アンズなど、地元食材をたっぷり使った一品。

開発に1年かけた自信作。地産地消をコンセプトにしており、沼隈産ニューベリーAの果汁、田尻産の肉厚でうま味のあるシイタケなど「こだわりの素材がハーモニーを奏でる」としてネーミングした。味の調整には、道の駅アリストぬまくま「レストランTOCO²(トコトコ)」スタッフの協力を得た。

パッケージは、これまで同社開発商品のデザインを多数手掛けたフリーデザイナー・橋高結佳さん(同市曙町)が担当。「遊び心のあるおもしろいデザインにしたかった」と、DVDパッケージそっくりに仕上げた。身近なメニューであるカレーにふさわしく、気楽で軽いタッチで描いたギターのイラストをあしらった。

辛さの中にも、まろやかさを追求した中辛カレー。具に肉は使わず、シイタケ・タマネギなど野菜のうま味が凝縮されている。アリストぬまくま・備後ふくやま丸ごと物産館・ともてつバスセンター・中島商店や、夢工房ホームページ(<http://numakuma-yume.com/>)などで購入できる。

問 ☎084・922・4870

